

JUMP

12
2017
D E C

平成29年11月30日発行



元気企業
訪問
山のパン屋

ひょうご農商工連携ファンド事業助成金を活用し 自ら栽培した小麦を原料にパンを製造

- P5 活性化センター・カレンダー
- P6 支援ネットのひろば
 - 情報カレンダー
 - 兵庫県信用保証協会かわら版 事業承継・M&A保証「リレー」のご案内
 - 技術最前線 麹造り最前線
- P9 Tax&Law 相続税・贈与税・土地住宅税制等の注目すべき平成29年度改正点4 - 相続税の物納財産の順位の見直し -
- P10 成長期待企業のイチオシ! 山本パッケージ株式会社 化粧箱・拡販什器

今月の支援メニュー

ひょうご農商工連携
ファンド事業助成金

県内の農林水産物などの地域資源等を活かした、中小企業者等と農林漁業者の連携による新商品・新サービスの開発に対して助成を行っている。

ひょうご産業活性化センターは、県内の中小企業者等と農林漁業者が連携して取り組む事業を支援するひょうご農商工連携ファンドを設けています。西宮市の山のパン屋は南あわじ市の石上農園の協力を得て主原料である小麦を生産することで、「より健康的で、毎日食べても食べ飽きない」パン作りを広げていこうとしています。





ひょうご産業活性化センターの設備貸与[割賦販売/リース]制度

©兵庫県2007

設備投資を 応援します

不良率を
減らしたい

受注拡大
を図りたい

業務の効率化
を図りたい



設備貸与制度の3つのメリット

メリット

1

長期・低利・固定

0.70%~

(割賦)

メリット

2

100万円から
ご利用可能

(最大1億円まで)

メリット

3

**連帯保証人
/担保不要**

(原則)

元気企業
訪問

山のパン屋

淡路島の農家と連携し 小麦生産から手掛ける 安心・健康ニーズに応え 毎日食べられるパンを



安全・安心で健康な小麦を求めて

農家が自身の畑で収穫した小麦を原料にパンを作る事例は時々ありますが、パン屋が小麦栽培を始めるのはとても珍しいケースです。山のパン屋の代表、村井文仁さんは現在、南あわじ市に6反、稲美町に3反の農地を借り、2年前から小麦の新品種、せときららの生産を始めました。全粒粉のできる量は年間約3トンを、これを原料にしてパンを製造。「自家製全粒粉の毎日の食パン」として販売しています。

村井さんはもともと飲食店向けの店舗をプロデュースし、設計から建設までを行う工務店を営んでいました。2009年11月、西宮市山口町にモデルハウスとして建てたトレーラーハウスを利用してパン屋をスタート。最初は冷凍生地を使ってパンを製造していましたが、ものづくりへの興味が湧き始め、原料の小麦選びからこだわると、どんどん固定客が付くようになっていきました。より安全なもの、より健康なものを求める来店客との対話を重ねる中で、「酵母や牛乳、バターをよりよいものにしても、結局安全、健康の鍵を握るのは原材料の大半を占める小麦。それが安全で安心なものでないと意味がない」と強く思うようになりました。

ただ、パンに使われる小麦の大半が輸入。減反政策の下、大規模農場で生産されている国産小麦についても手間暇をかけた生産ができにくい現実を知りました。そこで村井さんは「小麦生産から自分でやってみよう」という思いに至ります。パンに適した小麦を探そうと、モチモチとしたパンの食感に欠かせないグルテンが豊富な小麦の新品種「せときらら」が山口大学で開発されたことを知り、種子を分けてもらいました。

こだわりを発信し販売も好調

協力してくれる生産農家を探しているうち、村井さんの思いに共感した南あわじ市の石上農園から「農地を貸してもよい」と申し出があり、土づくりを含めた栽培指導をしてくれることになりました。また、取引金融機関である信用金庫の担当者から、「それならばひょうご農商工連携ファンド事業助成金を活用したらいい」と制度の利用を勧められました。

生産初年度の2015年は石上農園が持つ

タマネギ畑の跡地で試験栽培をスタート。化学肥料や農薬を使わずに収穫した小麦は通常1日で機械乾燥させるどころ、2週間をかけて天日乾燥します。その後、実が充実した小麦だけをより分け、やはり機械を使うことなく殻ごと御影石の石臼で挽いていきます。「一気に熱をかけると小麦本来の香りが飛んでしまいます。こうして時間をかけることで香りが際立ち、飽きの来ないパンの風味をつくることのできるのです」と村井さん。

助成金は村井さんのこだわりを広く知らしめるためのポスターやパンフレット作りに充てました。「パン屋の小麦栽培」と名付けた小冊子には小麦作りに至った思いや小麦栽培からパンができ上がるまでの製造工程を分かりやす



淡路島の農園を借り自ら小麦を生産

く説明しました。パン屋が小麦生産ま
で行う取り組みはじわじわと知られるよ
うになり、今では百貨店などの催事に
も声が掛かります。「催事に出るたび

販売量がどんどんと増えて、知名度が
上がっていることを実感しています」

現在は、小麦をどのタイミングで挽
き、挽いた後どれだけ熟成させれば、

完成したパンがよりおいしくなるかを研
究中とのこと。しばらくは9反ある栽培
面積を無理に増やさず、じっくり小麦作
りと向き合っていく構えです。

店舗概要
山のパン屋

所在地 西宮市山口町船坂字中垣ノ内90
代表 村井文仁

事業内容 パンの製造・販売
TEL 078-907-3920

支援メニュー講座

ひょうご農商工連携ファンド事業助成金

中小企業者等と農林漁業者が連携した、 新商品、新サービスの開発を応援します。

制度概要

県内の農林水産物などの地域資源を活かした、中小企業者等と農林漁業者の連携による新商品・新サービスの開発の取り組みについて支援を行っています。

この助成事業により、魅力ある農林漁業ビジネスや市場ニーズに適応した新商品の開発を実現し、事業者の収益拡大に貢献するとともに、地域経済の振興を図ります。

また、既に新商品開発に取り組んでいる事業も対象となります。

メリット

- 商品開発に対して、500万円を限度とした助成金（助成率は、対象経費の3分の2以内）の交付が受けられます。（対象経費：原材料購入費、加工委託費、デザイン料等）
- 中小企業者等と農林漁業者が連携することで互いの強みを活かした商品開発が可能となり、新たなビジネスチャンスが広がります。
- 助成期間を最大2年間設けていますので、開発計画に合わせて事業期間を自由に設定できます。
- 助成を受けた事業については、兵庫県とひょうご産業活性化センターが共同してPRの取り組み支援も行います。

問い合わせは ひょうご産業活性化センター創業推進部新事業課 TEL 078-977-9072

伝えたい思い出を
最高のカタチに

写真集・詩集・自費出版のお問い合わせは

神戸新聞総合印刷 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7
神戸新聞総合出版センター TEL 078(362)7143
http://www.kobepn-printing.co.jp/

活性化センター・カレンダー

兵庫県よろず支援拠点のご紹介

全国47都道府県に設置している国の経営相談所として、公益財団法人ひょうご産業活性化センター(神戸市産業振興センター内)の1階に「兵庫県よろず支援拠点」が設置されています。豊富な知識と経験を積み重ねた10人のコーディネーターが、中小企業・小規模事業者の経営者が抱えているあらゆる経営上の相談に個別対応しています。

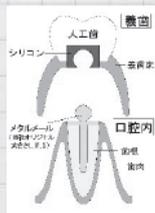
兵庫県全域の経営相談に対応できるよう、サテライトを10カ所設けており、さらに金融機関等との連携により各地での現地相談会も随時実施しています。

また、相談業務だけでなく、経営に役立つ参加型ミニセミナーや勉強会などを、経営者、社員どなたでも参加できる実践的な内容のテーマで実施しています。異業種交流の機会でもあることからリピーターが多く、好評を頂いています。今後も、商品開発や知的資産活用などのセミナーを企画しておりますので、ぜひ、お気軽にご参加ください。

●先進的な事業への支援事例①

姫路市の歯科技工所、有限会社ハイテックへの支援について紹介します。同社は、12人の歯科技工士により、有床義歯全般だけでなく、審美性(陶歯使用)や機能性(かみ切れる)を高めた義歯(入れ歯)の製作・開発を行っている業歴34年の会社。全国に納入実績があり、クライアントである歯科医院から信頼を得ています。

兵庫県よろず支援拠点では、経営の専門家としての客観的な観点から、長年培った同社独自の技術力や見えない知的資産を引き出し、社長と共に整理しているところです。補助金申請書作成や事業計画策定、新商品開発等に生かしています。



シリコンアタッチメント

残っている歯と義歯をつなぐ箇所が画期的な技術として特許申請中



Kamデンチャー

これまで業界で問題視されていた審美性と適合性を改善した入れ歯で、業界からも注目されている。

有限会社ハイテック

所在地:兵庫県姫路市安富町名坂238 / 代表取締役:吉田和弘 / TEL 0790-66-2150 / FAX 0790-66-4663 / URL www.e-ireba.cc/



チーフコーディネーター藤田勉による
コーディネーター紹介

英会話スクールの学校運営を経て中小企業診断士資格取得。英国での起業支援、地元香川県の金融機関での事業再生等の経営支援経験を生かし、中小企業支援を多数手掛けています。兵庫



多田やす子

県よろず支援拠点では、創業から人材育成など幅広く相談業務に携わっており、相談者から喜ばれています。

【問い合わせ先】

兵庫県よろず支援拠点

TEL 078-977-9085

FAX 078-977-9120

※相談の予約は電話で受け付けています

※最新の情報はFacebook (<https://www.facebook.com/yorozu.hyogo>)でも随時発信しています

情報カレンダー

Information Calendar

「第2回 ロボット導入事例紹介セミナー」のご案内

生産性を向上したい、人手不足を解消したい、これ自動でやってくれないかなと思っている皆さまに、ロボット導入に関するセミナーを開催します。

- ▶日時：12月14日（木）14:30～18:00
- ▶場所：神戸クリスタルタワー 3階 クリスタルホール
（神戸市中央区東川崎町1-1）
- ▶参加費：無料※意見交換会参加者は1,000円
- ▶申し込み締め切り：12月11日（月）
- ※詳細についてはHP (<http://www.niro.or.jp/information/20171101/3611/>) をご覧ください
- ▶問い合わせ先：（公財）新産業創造研究機構（NIRO）ロボット・AI部
TEL 078-306-6801

「そこが知りたかった！ 『客単価アップの7つの法則』セミナー」のご案内

消費税引き上げ後も売り上げを増やすために、中小企業が薄利多売を真似すると失敗することも多い中、安売りで集客して儲かるビジネスモデルとは何か、価格の決め方、付加価値のある商品やサービスを企画する方法など、客単価を上げるための「7つの法則」について解説します。

- ▶日時：12月15日（金）13:00～15:00
- ▶場所：姫路商工会議所 本館7階 702ホール
（姫路市下寺町43）

- ▶定員：70人（申し込み先着順）
- ▶受講料：無料
- ▶講師：横田秀珠氏 イーンスパイア(株)代表取締役 ネットビジネス・アナリスト
- ※詳細についてはHP (<https://www.himeji-cci.or.jp>) をご覧ください
- ▶問い合わせ先：姫路商工会議所 中小企業相談所
TEL 079-223-6557

「平成29年度 若者向け創業セミナー ステップアップステージ」のご案内

創業の夢をかなえたい10代から20代の若者に、専門家が教える「ビジネスプラン作成講座」。アビーズの先輩起業家がサポートします。関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科の定藤繁樹教授のコーディネートによる、6回シリーズの連続講座です。

- ▶日時：平成30年1月21日・2月4日・11日・18日・25日・3月4日
（6回シリーズ）
いずれも日曜 13:00～17:00（1月21日のみ14:00～17:00）
- ▶場所：尼崎創業支援オフィス アビーズ
（尼崎市昭和通2-6-68 尼崎中小企業センター3階）
- ▶対象：県内在住または県内大学に在籍もしくは阪神間で創業を考える10～20代の若者で、創業志望者
- ▶定員：20人程度（応募者多数の場合は抽選）
- ▶受講料：無料
- ▶申し込み締め切り：12月20日（水）
- ※詳細については、HP (<http://abiz.jp/>) をご覧ください
- ▶問い合わせ先：（公財）尼崎地域産業活性化機構
TEL 06-6488-9501

県内業種別企業業績動向速報解説

この解説は、（株）TKC、および兵庫県内TKC会員事務所の資料提供協力により作成されたものです。業種別企業業績動向速報は、ひょうご産業活性化センターホームページ (<http://web.hyogo-iic.ne.jp/>) をご覧ください。

TKC近畿兵庫会
神戸中央支部・税理士
宮崎 敦史

2017年10月の県下中小企業の業績動向は次の通り。調査対象企業3,730社のうち、黒字企業は半数をやや上回る50.7%の1,893社。全産業の純売上高は、対前年同月比98.7%と減少した。これを業種別に見ると、製造業が102.1%、運輸・郵便業が100.5%、卸売業が100.9%と前年を上回り、一方、情報通信業が99.1%、宿泊業・飲食業が96.4%、小売業が97.5%、建設業が96.5%、不動産業が92.5%、サービス業が91.5%と前年を下回っている。

また、全産業の売上総利益率は27.9%で対前年同月比102.9%。売上高経常利益率は4.2%で対前年同月比123.5%。売上高は対前年同月比で減少したが、売上総利益率、売上高経常利益率ともに、前年よりも改

善している。

【建設業】調査対象企業641社中、黒字企業は309社で黒字企業比率は48.2%。純売上高は対前年同月比で96.5%と減少。売上高総利益率は24.3%で対前年同月比97.2%。売上高経常利益率は6.8%で対前年同月比85.0%と前年と比較し両方とも減少している。経常利益金額は前年同月比82.0%で実績も減少している。

【製造業】調査対象企業619社中、黒字企業は327社で黒字企業比率は52.8%。純売上高は対前年同月比で102.1%とやや増加している。売上高総利益率は23.5%で対前年同月比106.8%。売上高経常利益率は6.4%で対前年同月比148.8%と改善している。経常利益額は前年同月比152.6%で大きく増加し

ている。

【不動産業】調査対象企業293社中、黒字企業は158社で黒字企業比率は53.9%。純売上高は対前年同月比で92.5%と減少。売上高総利益率は57.2%で対前年同月比100.3%と微増である。売上高経常利益率は1.9%で対前年同月比59.3%と減少している。経常利益額についても対前年同月比56.4%と金額も大きく減少している。

【サービス業】調査対象企業135社中、黒字企業は61社で黒字企業比率は45.1%。純売上高は対前年同月比で91.5%と減少。売上高総利益率は42.7%で前年同月比106.4%。売上高経常利益率は2.6%で対前年同月比96.2%と減少している。経常利益額は前年同月比87.7%と前年を大きく割り込んでいる。

事業承継・M&A保証「リレー」のご案内



当協会では、事業承継にかかる多様な資金需要に対応するため、昨年11月より「事業承継保証『リレー』」を創設し、取扱いを開始しています。

これにつきまして、より一層、中小企業・小規模事業者の皆さまにおける円滑な事業承継に寄与するため、平成29年11月1日より対象者を拡充し、名称を「事業承継・M&A保証『リレー』」に変更しました。

▶対象者を拡充しました

平成29年11月から、新たに以下の方々を対象者とし、更にご利用いただきやすくなりました。

- 発行済議決権株式取得による事業承継（M&A）を行う中小企業・小規模事業者
- 「事業承継後」の中小企業・小規模事業者

事業承継・M&A保証「リレー」の概要

対象となる方	<p>対象者① 事業承継計画を策定している又は事業承継後の中小企業・小規模事業者</p> <p>対象者② 被事業承継会社から発行済議決権株式取得によるM&Aでの事業承継計画を策定している中小企業・小規模事業者</p> <p>対象者③ 事業承継のために設立した持株会社（純粋持株会社、事業持株会社）</p>
資金使途	<p>対象者①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業用財産取得資金（申込人以外が所有する事業用財産） ・役員退職金支払資金 ・自己株式の取得資金（申込人以外が所有する自己株式） ・その他協会が認める事業承継に必要な資金 <p>対象者②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社である被事業承継者の発行済議決権株式総数の3分の2以上を一括取得する資金 ・有限会社である被事業承継者の発行済議決権株式総数の4分の3以上を一括取得する資金 <p>対象者③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被後継者（現経営者）が保有する事業会社の発行済議決権株式総数の3分の2以上を一括取得する資金 ・事業会社の代表者が所有する事業用不動産の取得資金
保証限度額	2億8,000万円 ※一般の普通保険2億円および無担保保険8,000万円の範囲内
保証期間	20年以内（うち据置期間2年以内）
保証料率	通常のリスク考慮型保証料率（9区分）から 平均20%割引

※上表は商品の概要であり、詳細については当協会の担当部署へお問い合わせください（担当部署についてはホームページをご覧ください）。



兵庫県信用保証協会

CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

<http://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp>

麴造り最前線



兵庫県立工業技術センター 井上 守正

1.はじめに

清酒の製造では「一麴、二こうじ酏、三もと造り」という言葉があります。発酵工程管理（造り）は重要ですが、「それよりもスターター（酒母、酏）造りが重要」で、「それよりも何よりも麴造りが極めて重要」ということを表した言葉です。

近年、全国新酒鑑評会等のコンテストで金賞を受賞するのは程よい甘さ（適度なグルコース濃度）の酒が多く、そうした酒を製造するためには、デンプンやタンパク質に対する分解能力（酵素力価）を最適なバランスに整えることが必須とされています。こうした麴の酵素力価を実現するために、種麴製造会社では特殊な種麴の開発が精力的に進められており、吟醸酒等の製造においてはこのような種麴を使って麴を作る蔵も増えてきました。しかしこれらの麴は、酒粕が黒くなりやすい、加熱殺菌温度が高い等の問題点も指摘されています。このような現状と問題点を解決するために、当センターでは特殊な種麴を用いず、蒸米の吸水率をコントロールすることで最適な酵素力価を持つ麴を生産する技術について研究してきました。

2.蒸米吸水率制御による製麴技術

この技術は、当センター技術アドバイザーでもある上田酒類総合研究所が開発したもので、「上田流麴造り」（通称、タライ麴）と呼ばれています。上田流麴造りでは、製麴の行程を第1段階（蒸米を乾燥させ、麴菌の孢子せいきくを振り掛ける）、第2段階（蒸米表面に付着した麴菌の孢子を健全に発芽、増殖させる）、第3段階（菌糸を蒸米内部に伸長させる）の3段階に分けて考えます。各段階の温度湿度を管理することで吸水率をコントロールし、最適な酵素力価の麴を生産する技術です。図1に上田流麴造りのプロフィール例を示します。

3.簡易水分量測定技術の開発

先述の通り本製麴法では、段階ごとの吸水率（また

は水分含量）の計測が必須ですが、センサーが非常に高価になってしまいます。そこで当センターでは、安価な水分量計測手法を開発しました。市販の乾燥度試験紙を蒸米層内に短時間挿入し、色相の変化を色見本から読み取り、蒸米の水分量を測定する手法です。図2に精米歩合40%の山田錦蒸米を30℃のオープン内で乾燥させた時の水分量変化を示します。試験紙の色相から吸水率を判断できることが分かります。今後は、本測定技術を上田流麴造りを実施する蔵に普及、啓発していく予定です。

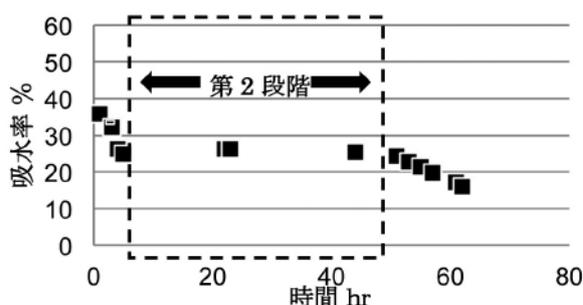


図1 上田流麴造り 吸水率プロフィール

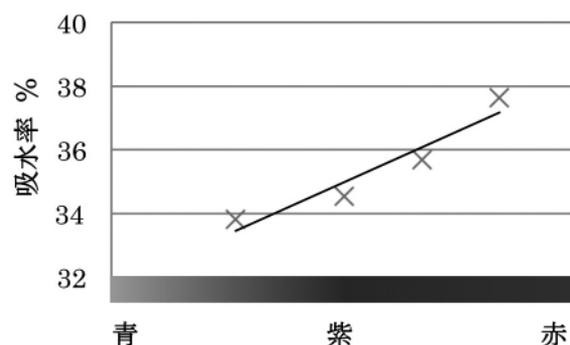


図2 乾燥度試験紙の色相と吸水率の関係

問い合わせ先

兵庫県立工業技術センター

○材料・分析技術部 食品・バイオグループ

TEL 078-731-4195

○総合相談窓口 “ハローテクノ”

TEL 078-731-4033

URL <http://www.hyogo-kg.jp/>

相続税・贈与税・土地住宅税制等の注目すべき 平成29年度改正点 4 —相続税の物納財産の順位の見直し—

(1) 概要

今回の改正により、上場されている株式等の物納財産の順位が不動産等と同じ第1順位になりました。これにより、物納対象となる不動産等を所有している場合でも、上場株式等を物納に充てるできるようになります。また、物納財産を国が引き取る際の収納価額は、相続時の相続税評価額となるため、相続時から納付時までの間に価格が下落してしまった上場株式等についても、相続時の評価額で物納に充てる事が可能です。

(2) 物納財産の順位

改正前および改正後の、財産および順位は以下の表の通りです。

	改正前	改正後
第1順位	①国債、地方債、不動産、船舶	①不動産、船舶、国債、地方債、上場されている株式、社債および証券投資信託および投資証券等の受益証券
	②不動産のうち物納劣後財産に該当するもの	②不動産等のうち物納劣後財産に該当するもの
第2順位	③社債、株式、証券投資信託または貸付信託の受益証券	③非上場の株式、社債、証券投資信託または貸付信託の受益証券
	④株式のうち物納劣後財産に該当するもの	④株式等のうち物納劣後財産に該当するもの
第3順位	⑤動産	⑤動産

(3) 適用時期

平成29年4月1日以後の物納申請分より適用されます。

参照：「平成29年度税制改正で資産に関わる税金はどう変わる？」TKC出版

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

化粧箱・拡販什器

山本
パッ
ケー
ジ株
式会
社

一貫体制に強み 設計・デザインにこだわり 紙ならではの可能性を追求

衝撃から守るだけでなく、より付加価値を付けるためにも欠かせない商品包装用の化粧箱のほか、段ボールケースなどを製造しています。化粧箱の製造では、顧客の要望をヒアリングした上でまず展開図を設計し、デザイン（図柄）を作成。紙の材質を決めてから、印刷し、切断して折り目をつける「打ち抜き」、のり付けをして圧着する「貼り」の工程を経て完成に至ります。2代目の山本知広社長の代になってから設計・デザイン工程も手掛けるようになり、設計から貼りまで一貫体制を整えていることが最大の強みです。

特に設計、デザインへのこだわりは強く、「例えば、1枚の紙で8つに仕切れる構造を設計し、これを畳んだ平べったい状態で納品するというような厳しい要求にも応えることができます」と生産管理業務などを担当している平佐崇行さん。より精密に、よりきれいに、より丈夫にを可能にするため、機械メーカーから驚かれるほど細かな要望を出し、世界に1台しかないオーダーメイドの機械を導入。近年は、



今後さらに力を入れていく拡販什器

要求レベルが最も高いとされる医療関連メーカーとの取引を増やしつつあります。

3年前から新たに取り組んでいるのが店頭や展示会ブースで商品をより際立たせるための拡販什器です。大量生産の化粧箱と異なるのは、少量のため、より斬新なデザインでの手作りが可能になり、デザイナーの実力が試されることです。「商品の差別化を図りたいという顧客からのニーズは高く、今後力を入れていきたい」と平佐さん。

また、BtoCのビジネスとして結婚披露宴を開くカップル向けに2人の姿を等身大パネルに作成するサービスもスタートする予定とのこと。デザインの柔軟性があり、軽量でかさばらない紙器ならではの可能性をさらに広げようとしています。



内部が8つに仕切られた化粧箱

◎山本パッケージ株式会社の
化粧箱・拡販什器

山本パッケージ株式会社 / 所在地: 姫路市花田町勲旨下川233-1 / 代表取締役: 山本知広
事業内容: 紙器のデザイン・製造・販売
TEL 079-253-1250 / URL <http://yamamoto-pg.co.jp/>

編集後記

「成長期待企業のイチオシ!」で訪問した山本パッケージ。印刷業を手掛けていましたが、山本社長がデザイン会社との連絡調整に苦労した経験から、設計・デザインを内部化しようと決断し、それが今では同社ならではの強みになっています。

JUMP

2017年12月号 平成29年11月30日発行
発行人: 赤木正明 編集人: 角 正憲

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター

神戸市中央区東川崎町1-8-4

神戸市産業振興センター1階・2階・7階

TEL 078-977-9070(代) URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/>

中小企業の経営者のみなさまへ

企業のさらなる
成長に必要な
経験豊富な人材の
採用をサポート!

プロ人材 採用で「攻めの経営」へ

「今までは人事や経理も見てきたが、現場や営業に専念するために専門の人材に任せたい。」

「新工場・新ラインを稼働させたいけれど、任せられる人がいない。」

「ITを駆使して、更に会社を成長させたい。」

「将来の事業承継も視野に入れた、経営の右腕が欲しい。」

「新しい製品・商品を開発したが、営業する人がいない。」

お問合せ

お電話でのお問合せ

☎ **078-977-9078**

Eメールでのお問合せ

✉ **h_jinzai@staff.hyogo-iic.ne.jp**



公益財団法人 ひょうご産業活性化センター

兵庫県プロフェッショナル人材戦略拠点

ひょうご専門人材相談センター

〒650-0044

兵庫県神戸市中央区東川崎町1-8-4 神戸市産業振興センター 2階

TEL: 078-977-9078 FAX: 078-977-9119

【(公財)ひょうご産業活性化センターWEBサイト】<http://web.hyogo-iic.ne.jp/>

【ひょうご専門人材相談センターWEBサイト】<http://projinzai-hyogo.jp/>

地震・噴火・津波も
補償!!

中小企業のための災害時休業補償制度

休業対応 応援共済

以下の事故により契約者が事業を営む建物が損害を被り、被災日から10日以内に完全休業した場合

最高補償額 **3,000万円***

約定日数 **180日**まで補償

※例えば、全損応援共済金の約定日額17万円、約定日数180日でご契約の場合



など

掛金例

在来工法の木造店舗に約定日額1万円でご加入の場合
(全損約定日数150日、一部損約定日数60日)

年間共済掛金 **8,288円**

- ◆本共済は全日本火災共済協同組合連合会を元受団体とする共済を、兵庫県共済協同組合が受託販売するものです。
- ◆規定(新耐震設計基準の適否等)により、ご加入いただくご契約金額を制限させていただく場合があります。
- ◆本広告に記載されている内容は休業対応応援共済の概要を示すものです。詳しい補償内容などにつきましては、パンフレット・約款などでご確認ください。



災害からの
事業再開
応援・団!

取扱共済組合 **兵庫県共済協同組合**
〒650-0011 神戸市中央区下山手通 6-3-28

元受共済団体 **全日本火災共済協同組合連合会**
〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 2-11-2

“ひょうご”の中小企業を補償でサポート!



ひょうご共済
兵庫県共済協同組合

ひょうごの中小企業のための補償ラインナップ!

企業・住まいの財産を守る

火災共済

自動車事故にしっかり備える

自動車共済

自動車事故時の誠意をかたちに

まごころ共済

事業上の損害賠償リスクに備える

商賠上手

各種補償制度の詳細内容はWEBサイトにてチェック!

ひょうご共済

検索